

全クラス宛／参加に関する再確認事項

1. ライスポカップ 鈴鹿ツイントロフィーレース規則書、HRC-GROM カップ、HRC ワンメイクレース規則書をよく確認すること。安全基準は2022年MFJ国内競技規則を確認のこと。
2. 選手受付
 - ① 日時／場所 11月12日 7:05 ~ コントロールタワー前
 - ② 提示、提出物
 - 1) 参加受理書 メール受理内容提示、またはプリントアウト(当日受付にて事務局より受け取りも可能)
 - 2) ライダーはRSM会員証(この度、同時申請の方※は免許証でもOK)およびピットクルーのMFJライセンス
※RSM会員証は、マイページ提示、または、マイページのプリントアウト、コピーを提示のこと
印鑑
 - ③ 配布物
選手受付時に車番発信器が配布される。エントリーリスト
3. 公式車両検査 (場所:事務局前)
 - ① タイムスケジュールに従い車検場で行われる。(時間厳守のこと。)
 - ② 参加受理書兼車両仕様書を持参のこと。(車両仕様書には選手受付時に受付印が捺印されたものでなければならない。)
 - ③ 車検時に、下記装備品の検査も行うので、持参のこと。
 - 1) ヘルメット(MFJ公認品) 2) グローブ (ブーツ レーシングスーツは写真提示でも確認 OK)
※脊椎パッド、チェストパッド、エアバックは推奨なので、装着が望ましい。
4. 公式練習 & 予選、決勝のコースイン、決勝の周回数
コースインは、全クラス予選・決勝とも10番ピットより行います。
決勝は CBR250 各クラス & ST250 クラス 9周 ST150/S8 クラス 9周 HRC-GROM 6周
(各レースウエットレースは-1周)
5. 届け出書類
 - ① 決勝までにリタイヤの場合、それが確定した時点で速やかにリタイヤ届けを大会事務局に提出すること。
(車番発信器を返却とともに申告のこと)
 - ② 決勝出走嘆願書は暫定予選結果発表後30分以内に大会事務局に提出すること。
(予選計測ができなかったものも含む。)
 - ③ 届け出書類で不明な点があれば大会事務局に問い合わせること。
問い合わせはメールにて11月10日の午前中までをお願いします。(事務局が休みのため)
6. ピットの使用について
 - ① ピット指定は、参加受理メールのピット番号と、マップを参照してください
ミニバイク耐久とWエントリーの場合、そのピットを使用してください。
 - ② タイヤウォーマーの使用は各自で発電機を準備すること。
※サーキット施設、ピットの電源を使用している、タイヤウォーマーは禁止されています。
決勝グリッドでのタイヤウォーマーの使用は禁止(スタート進行時間の短縮のため)
 - ③ トランポは、屋根付きピットの場合、ピットに面して駐車しないこと。指定の場所まで移動してください。
7. 車番発信器の返却について
決勝レース終了後、大会事務局へ返却すること。
8. 賞典 賞典については次の賞を設ける。(正賞は暫定です)
 - ・正賞
 - ・CBR250R(B) 1位から2位まで ・CBR250RR 1位から2位まで (表彰式は3位まで、副賞あり)
 - ・ST250 1位(記念品のみ) ・CBR250R(E) 1位のみ(表彰式は3位まで、副賞あり)
 - ・ST150 1位から3位まで ・S8 1位から2位まで(マシン申告により変更有)

※参加台数が3台までのクラスは、表彰式に全員お呼びします
9. ウエットレース時のタイヤ制限
ウエットレースの場合は、タイヤの使用本数は制限しない。また公認レインタイヤの使用を認める。
10. ブリーフィングについて
ブリーフィングは、動画視聴確認の連絡と、簡易ブリーフィング(時間短縮版)に必ず参加のこと。
11. 決勝の出走クラスについて
決勝はワンメイククラス(CBR250R/CBR250RR)とST250は混走で開催する。
決勝グリッドは、予選総合結果順とする。

注意事項：マナー違反の適用について

- ・サーキット内でのごみ処理が問題になっています。基本的にサーキット内ではゴミを捨てないでください。廃タイヤ、車体の破損物(プラスチック、FRP部品、金属部品等)は、必ず持ち帰ってください。たとえ場内にゴミ箱があっても、これらは施設の清掃用ですので、廃棄処理に費用が発生します。ゴミの廃棄が発覚した場合は、その参加関係選手はマナー違反で失格の罰則とします。